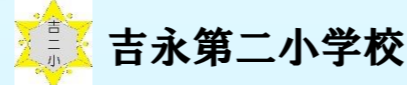
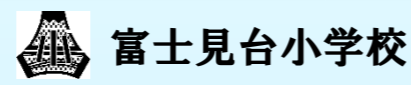
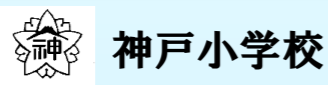
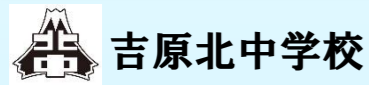


吉原北中学区 小中一貫教育ビジョン



小中一貫教育目標 かがや 自分らしく ともに輝く

「目指す児童生徒像」

「自分で考えて行動」「最後までチャレンジ」

「自分も大切 あなたも大切」

特別支援教育の視点をもった
授業づくり・人間関係づくり

防災教育の推進

教科担任制

学級担任制

後期 第Ⅲステージ (中2～中3)

自分らしい生き方について考え、自己実現に向けて踏み出す時期。

○学びの姿

- ・根拠を基に自分の考えを相手に伝える (言葉貯金、あたたかい聴き方、伝わる話し方)
- ・「問い」をつなげる

○行事や生活での姿 (心身の成長)

- ・自分や他者の経験や価値観を尊重し、ともに社会 (学校・地域) を創っていく

中期 第Ⅱステージ (小5～中1)

互いのよさを認め合い、自他を大切にしながらよりよい人間関係を築く力を身に付ける時期。

○学びの姿

- ・相手を意識し、思いや考えを表現・発信する (言葉貯金、あたたかい聴き方、伝わる話し方)
- ・友達とのやりとりから、「問い」を追求

○行事や生活での姿 (心身の成長)

- ・社会 (学校・地域) の一員としての自覚をもち、仲間と活動する

前期 第Ⅰステージ (小1～小4)

自分のよさに気付くとともに、仲間づくりへの基礎を確立する時期。

○学びの姿

- ・自分の思いや考えを伝える言葉を増やす (言葉貯金、あたたかい聴き方、伝わる話し方)
- ・身の回りのものやことから「問い」を見つける・

○行事や生活での姿 (心身の成長)

- ・周りの人の気持ちを想像して、なかよく生活できる

15歳

13歳

12歳

7歳

たての接続

(小中学校の円滑な接続)

よこの連携 (コミュニティ・スクール・地域・家庭との豊かな連携)

保育園・幼稚園・こども園との連携

「5つのつなぐ」で小中学校の円滑な接続を目指します

人をつないで 豊かな人間性や社会性を育みます。

■主な活動

- ・児童会・生徒会の交流 (あいさつスローガン啓発活動、teams 会議)
- ・特別支援学級の交流 (校外学習、じゃがいも交流会、スポーツ交流会)
- ・小6と中1による「小中交流会」
- ・「ハッピーサンキューナイス」等、互いを認め合う活動の推進
- ・SEL (新・人間関係プログラム) の実施
- ・情報モラル向上に向けた啓発活動の推進

学びをつないで 学力向上を目指します。

■主な活動

- ・特別支援教育を意識した環境調整
- ・小中一貫カリキュラムを活用し、学びのつながりを意識した授業実践
- ・付けたい力を意識した授業改善
- ・あたたかい聴き方、やさしい話し方
- ・育成を目指す資質・能力を系統化した「総合的な学習の時間」の実施

学校をつないで 安心して学べる環境づくりに努めます。

■主な活動

- ・小中合同引き取り訓練 (隔年開催 本年度実施年)
- ・小中合同情報伝達訓練 (毎年開催 年2回)
- ・防災教室の実施 (講話・体験)
- ・避難訓練 (地震・火災・防犯・富士山噴火)
- ・防災食の日

教職員をつないで 意識改革と資質向上を図ります。

■主な活動

- ・4校校長ミーティングの定期開催 (4月、7月、10月、12月)
- ・4部連絡会 (4校教頭・教務・研修・生徒指導・特活)
- ・4校合同人権教育研修会 (本年度はSEL研修)
- ・北中校区小中一貫推進会 (中学校校長・教頭・推進員)
- ・大学教授を招聘した4校合同研修会 (年2回)

地域をつないで 学校と地域の発展を目指します。

■主な活動

- ・4校合同学校運営協議会 (8月7日)
- ・4校CSD連絡会
- ・園小中高連携 (3小学校、吉原北中、みのる幼、神戸幼、富士見台リズム、リズム保、富士東高、富士特支富士東分校)
- ・各種地域行事への積極的な協力
- ・各地区まちづくり協議会との情報交換